

講習の名称：今、求められる道徳教育と「考え議論する道徳」の実践

担当講師：久保 信行（教育学部客員教授）

講習開講日：令和2年8月21日

時間数：6時間

主な受講対象者：小学校、中学校の教諭

キーワード：道徳教育、道徳科、学習指導要領

講習の概要：

本講習では、小・中学校の学習指導要領における道徳教育のポイントや「考え議論する道徳」への質的転換、評価の在り方について理解を深めるとともに、道徳資料をもとに教材研究、活動の構想等を行うことを通して主体的、対話的で深い学びを実現する多様な指導方法のあり方について理解を深める。

講習の展開：

- 第1時限 学習指導要領 道徳科の目指すこと
- 第2時限 考え、議論する道徳の授業
- 第3時限 班別討論 道徳資料の教材分析、学習活動の構想
- 第4時限 発表、まとめ

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：

道徳資料に基づく班別討論・発表を行いますので、積極的に参加をお願いします。

授業の形式： 講義および討論、発表

履修認定試験： 講習内容の筆記試験を課します。（配付資料、ノート持ち込み可）

テキスト・参考文献

「小学校学習指導要領（平成29年度告示）解説 特別の教科 道徳編」文部科学省
「中学校学習指導要領（平成29年度告示）解説 特別の教科 道徳編」文部科学省
の2冊をご持参ください。